

吉田 稔 筆

令和3年7月 No.137

● 編集・発行  
柏市増尾地域ふるさと協議会  
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033  
柏市増尾三丁目1番1号  
増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

# 安心安全な街づくり

## 令和3年度柏市増尾地域ふるさと協議会総会

令和3年度柏市増尾地域ふるさと協議会総会はコロナ禍の中、参加者を制限するなど縮小して、5月9日(日)増尾近隣センター体育室において開催しました。委員定数101名の内、出席者39名、文書表決は49名の提出があり、計88名となり総会は成立しました。審議を行った結果、令和2年度事業報告・収支決算・監査報告および令和3年度事業計画・収支予算の議案が可決されました。

今回の総会において、長年ふるさと協議会活動に貢献された矢作慶子さんに「柏市増尾地域ふるさと協議会表彰規程」により感謝状を贈呈いたしました。

新会長のもと、役員、委員一同で今年度事業に取り組んでいきます。

総務広報部



新会長より感謝状を受ける矢作慶子さん

### 新会長挨拶

青柳 直樹

増尾地域ふるさと協議会は、5つの目的を持って活動を推進していきます。

第一に、広報紙やホームページなどを通して、活動状況や必要な情報などを紹介し、地域の皆さんと情報の共有をします。

第二に、地域のさまざまな経験を持つ方々に講師をお願いして各種講座を開講、また、サークルなどの発表の場として文化祭、芸能発表大会を開催して、地域に根ざした文化やスポーツなどの活動を積極的に行います。

第三に、環境に関心を持ち、緑を守る地域となるような活動をします。

第四に、日頃からパトロールなどの防犯活動や、地震・風水害などの災害時に地域住民が主体的に対応できる体制作りなどの防災活動を行います。

第五に、少子高齢化の現実を直視し、子どもや高齢者の居場所作りを目指し、ボランティアを育成します。全ての世代が安心して安全な生活ができ、「住んでよかった街」を実感できる地域づくりを目指します。

ふるさと協議会は、地域に住む皆様にご協力をいただきながら、時には行政に改善を提案し、私たちの住む増尾地域を本当にすばらしい「ふるさと」と呼べる地域にしていきます。

就任挨拶をする青柳直樹新会長



# 令和3年度 柏市増尾地域ふるさと協議会 役員・部員

役職	氏名	選出区分		
会長	青柳直樹	増尾町会		
副会長	大江幹 小林みつえ 小志水房夫	ふるさと協議会 民生委員児童委員協議会 ふるさと協議会		
書記	中広正二	増尾町会		
会計	小林和英 小伊能千代子	ふるさと協議会 増尾町会		
監事	幸喜源松 木村寿	増尾町会 ふるさと協議会		
総務広報部	部長	青柳直樹	増尾町会	
	副部長	山下浩司	サンパセオ新柏アネックス管理組合	
	部員	嶋田由紀江	増尾町会	
		高萩郁勇	増尾町会	
		吉尾薫子	新柏二丁目第二自治会	
		弦巻喜久子	ふるさと協議会	
		増田きぬ子	増尾町会	
		中井英一	加賀町会会長	
		山口邦夫	加賀町会	
		藪崎正則	名戸ケ谷町会	
		彦坂孝孔	サンパセオ新柏管理組合理事長	
		武元朋子	サンパセオ新柏管理組合	
		木村佑子	第一住宅増尾団地自治会	
		大西一幸	新柏二丁目第二自治会会長	
		部長	小林みつえ	民生委員児童委員協議会
		副部長	高萩郁勇	増尾町会
部員	若佐正義	増尾町会		
	金原直行	松野台自治会会長		
	野田勝幸	第一住宅増尾団地自治会		
	佐藤勉	新柏二丁目第一自治会		
	和久保百合子	新柏二丁目第二自治会		
	大笠原秀一	南ヶ丘自治会		
	山岸めぐみ	増尾日立自治会		
	植村美保子	名戸ケ谷町会		
	川城恵子	民生委員児童委員協議会		
	早川容子	ふるさと協議会		
	小日向悦子	健康づくり推進員		
	吉村みゆき	健康づくり推進員		
	甲矢利信	健康づくり推進員		
	根本裕香	スポーツ推進委員		
環境部	部長	小林和英	ふるさと協議会	
	部員	森岡吟也	増尾日立自治会会長	
		木村正一	名戸ケ谷町会	
		小野塚秀紀	南ヶ丘自治会会長	
		伊藤正彦	増尾東映第二自治会	
		田代雅典	新柏三丁目自治会会長	
		戸田直次郎	増尾東映自治会会長	
		高林章夫	新柏二丁目第一自治会会長	
		中洲亨寛	新柏二丁目第二自治会	
		岩瀬敏新	白鷺町会会長	
		渡部新一	あざみ町会会長	
		落合良彦	東武なかはら団地自治会会長	
		岩野準一	東武なかはら団地自治会	
		中村孝行	東武なかはら団地自治会	
松本孝行	増尾西小学校PTA副会長			
防犯防災部	部長	志水房夫	ふるさと協議会	
	副部長	間宮節子	加賀町会	
	部員	吉田進二	増尾町会	
	塚本平	松野台自治会		

担当	役職	氏名	選出区分
防犯防災部	部員	正木秀明	サンパセオ新柏管理組合
		中島朗	サンパセオ新柏管理組合
		富田幸悦	第一住宅増尾団地自治会
		大澤征幸	第一住宅増尾団地自治会
		國分功	木戸前町会会長
		高上卓也	増尾東映第二自治会
		北村孝行	新柏二丁目第一自治会
		高橋文雄	増尾日立自治会
		遠矢裕二	東武なかはら団地自治会
		黒田修啓	東武なかはら団地自治会
		吉尾一介	新柏二丁目第二自治会
		岡田実男	白鷺町会
		小林文景	新柏三丁目自治会
		大島三宏	あざみ町会
		久保文宏	名戸ケ谷町会
		齊藤礼子	増尾東映自治会
竹林一夫	加賀町会		
田中雅子	サンパセオ新柏アネックス管理組合		
吉田成美	少年補導委員		
地区社協部	部長	妙川良二	コミュニティーのこのこ
	副部長	伊藤薫	民生委員児童委員協議会会長
	部員	押味富士子	民生委員児童委員協議会
		大江幹	ふるさと協議会
		林清寿	加賀町会
		木村和博	第一住宅増尾団地自治会会長
		松島万佐子	新柏二丁目第一自治会
		中洲亨	新柏二丁目第二自治会
		勢澤栄	増尾東映第二自治会会長
		森澤綾野	あざみ町会
		西村仁	サンパセオ新柏アネックス管理組合
		宍戸浩	増尾日立自治会
		佐藤一和	増尾町会
		花島千代子	増尾町会
		伊木辰雄	名戸ケ谷町会会長
		田嶋典子	民生委員児童委員協議会
柴田淑子	ふるさと協議会		
池田和子	ふるさと協議会		
築田善弘	ふるさと協議会		
風間理恵	子育てサロン代表		
山野辺皓	青少年相談員		
新坂はる枝	増尾ジェンヌの会代表		
増田きぬ子	増尾ジェンヌの会代表		
廣井溪太	土小学校PTA副会長		
渡邊浩子	折紙増尾わかさの会代表		
石動昌子	サロンますのこ		
石田のぞみ	消費生活コーディネーター		
角野啓子	消費生活コーディネーター		
金子久臣	見守り助け合い隊		
門田伊織	青少年健全育成推進協議会		
協力団体		県立柏南高校	校長 松田 裕二
		土中学校	校長 岩永 朗子
		中原中学校	校長 近藤 昌彦
		土小学校	校長 梅津 健志
		増尾西小学校	校長 田嶋 勉
		中原小学校	校長 矢作 和弘
	柏市消防団	第3方面第2分団長 伊能 宏和	
	ハッピーサロン増尾	代表 岡野 初江	
	増尾探検隊	代表 佐藤 千代	

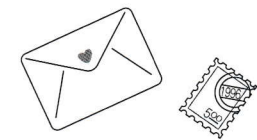
# 令和3年度事業計画

担当	事業名	実施予定	担当	事業名	実施予定
総務広報部	総会 執行部会 役員会 監査 広報紙『ふるさと』発行 NO.137 7500部 NO.138 7500部 NO.139 7500部 NO.140 7500部 ホームページ編集委員会 トランシーバー交信訓練 ※協力事業 ふるさと協議会連合会定例会議 ふるさと協議会連合会視察研修	令和4年5月8日(日) 計画日程のとおり 計画日程のとおり 計画日程のとおり 7月 10月 令和4年1月 令和4年3月 随時 6月、令和4年1月 4月、7月 10月予定	防犯防災部	防災訓練実行委員会 救急救命講習会(部員対象) 5避難所運営委員会 増尾地域合同災害訓練(5避難所) 年末夜間パトロール 救急救命講習会(7月は中止)	7月、9月、10月 9月4日(土) 随時 10月17日(日) 12月12日(日) 令和4年2月5日(土)
	文化体育部	川柳講座 園芸講座 ちびっこ体操教室 ホテル見学会 健康教室 文化祭 ちいき探検ウォーキング 新春囲碁将棋大会 芸能発表大会 ペレニアル花倶楽部		毎月第4金曜日 秋季1回 中止 中止 9月26日(日) 10月30日(土)～31日(日) 11月14日(日) 令和4年1月30日(日) 令和4年3月6日(日) 毎週火曜日	地区社協部
環境部		緑のカーテン普及事業 環境フェア2021パネル展 環境美化促進活動(増尾ガーデニング) ※協力事業 ゴミゼロ運動	5月ゴーヤ苗配布 10月30日(土)～31日(日) 毎月第1・3月曜日 中止		
	柏南高校避難所研修 (若者と一緒に学ぶ防災)	中止			

## 私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

### 増尾町会



増尾町会は、東武線増尾駅を挟んで北東に1.8キロ南西に約1キロの総面積約726,000坪の大きな町会です。会員世帯数が令和3年(2021年)4月現在で2,432世帯あり、柏市で3番目に多い町会です。そのため、区域を5つの行政区に分割し、その行政区をいくつかの支部に分け、さらにその中に班、組を作り管理運営をしています。

若い世帯が多く住む、高齢者のみの世帯が増えた、3世代で暮らす世帯が多いなど、さまざまな特徴を持つ行政区で構成された町会です。

北東はたんぼが広がる田園地帯で、何代も続く家が多く、地域の人達がお参りに行く廣幡八幡宮はこの一角にあります。片や南西の地区は、開発された

住宅街の地区になります。まだ、林や畑も残ってはいますが、開発により年々減少しています。

増尾地域は歴史的に古く、増尾城址や宮根遺跡など史跡も多く残り、明治22年(1889年)までは増尾村と呼ばれていました。その年の4月に近隣の11の村が合併をして土村になりましたが、昭和29年(1954年)に市制が施行され柏市の一部になりました。この歴史の中で、増尾町会は発足し現在に至ります。発足以来67年の歴史を持つ町会です。

令和3年4月1日からは、より強固な組織を持つ「地縁法人増尾町会」としてスタートしました。今後ともよろしくお願いたします。 会長 伊藤 薫

# ごみ問題解決!ごみ出し楽々隊

## 松野台自治会

長年の懸案であるごみ問題の解決に向けて、松野台自治会では、2019年4月にボランティア組織「ごみ出し楽々隊」を設立し、活動を開始しました。目的は、大量ごみ置き場の弊害であるカラス被害や通行障害、ごみ出しのルール違反者の多発やごみ出し困難者の増加など諸問題の解消です。趣旨は「近くて楽々、私達のクリーンステーション」の共感と実現です。

ごみ問題に関して、各家庭は十人十色、多様な考えを持っています。特にごみ置き場の選択は難題です。個々のニーズを汲み入れながら、ごみネットボックスの選定と場所選び、ごみ出しルールの徹底、クリーン管理などの話し合いを重ねています。

また、柏市への補助金申請やごみ集積所の届け出、ごみ置き場およびその周囲の駐車場・建築物所有者との交渉、ごみネットボックスの設置（選定・購入・固定作業・名前入れ）、一覧地図の作成など多岐にわたり行っています。

現在、大量ごみ置き場を分散し、12か所を40か所に増やしました。1か所平均約10世帯の利用となり、小規模化されています。また、全てのごみ置き場のごみネットを廃止し、ごみネットボックスを設置しました。ごみネットボックスは3種類で、大きさは6世帯用から7・8・10・12・20・24世帯用があり細かく対応できます。今のところ、自治会総世帯の約7割が利用しています。

当初は、不安や不満もありましたが、「近い!」「楽!」「きれい!」との声が多く聞かれ、さまざまな問題の軽減を実感しています。

「ごみ出し楽々隊」隊長 白石 利次



ごみネットボックスです

### ボランティア募集中

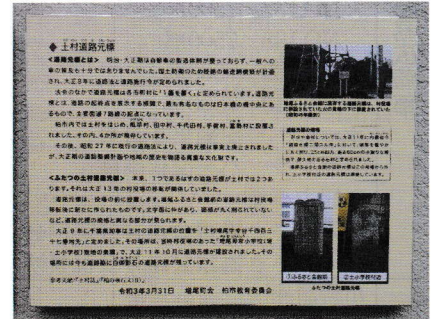
障がい者福祉施設で、毎月第2・第4水曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。

## 増尾の歴史がもっとわかる 2つの新しい説明板

2021年3月31日、柏市教育委員会により2つの説明板が、増尾ふるさと会館と「狐山」に立てられました。

大正8年(1919年)の道路法と道路施行令では各市町村に「一箇を置く」と定められた道路元標が、土村には増尾ふるさと会館敷地内と土小学校近くの2か所にあります。元々は土小学校内に村役場があり道路元標が設置されていました。その後、増尾ふるさと会館の場所に村役場を建設、こちらにも道路元標が設置されました。このように2か所にある元標の由来がわかる文化財説明板を増尾ふるさと会館に設置しました。



最初に立てられた道路元標は土小前三叉路の大きなケヤキの下に

また、増尾の幸谷城跡地「狐山」と呼ばれる樹林に覆われた台地に孤高の洋画家高島野十郎(1890-1975)に関する説明板が立てられました。高島野十郎は昭和35年(1960年)から15年間増尾に居住、終焉の地としました。7月25日(日)から8月8日(日)の間、柏市民ギャラリー(パレット柏内)において生誕130年記念の作品展が開催予定です。「蠟燭(ろうそく)」「月」などの代表作が展示されます。



この地に小さなアトリエを建てて作画

増尾には古い神社、寺、石像などが多く存在しています。散歩がてら立ち寄って歴史を感じてください。

増尾町会 市岡 實

### ふるさと協議会からのお知らせ

これまで、ふるさと協議会のホームページはグーグルサイト内に設置していましたが、今年の1月から masuofurusato.com というドメイン名の独自ホームページを新たに登録しました。今後、各町・自治会からの連絡などにも使えるようにする予定です。ぜひ、一度「柏市増尾地域」で検索してみてください。